

Be ambitious!

2020. 11. 11 (水) 発行

兵庫県立有馬高等学校 第73回生 3学年通信 第6号

秋深し、進路もちろほら決まいけい。

10月の中旬より就職試験が始まり、希望するそれぞれの事業所で試験を受けてきた人を中心に、徐々に結果が出てきました。残念ながら不調だった人もいます。

そこで問われるのが、うまくいった人がこれからどのようにふるまうかです。試験は、最終段階で個人の力量を出してくるわけですから「個人戦」のようにとらえることができますが、うまくいった人が、周りにいる人から全く影響を受けずに「個の力」を磨いて高めることが、果たしてできたでしょうか？

人間は自分の生活環境から、何らかの影響を受けて行動しています。その生活環境とは自然環境のみならず、ひとりひとりの人間も含まれています。したがって「**自分は他人に対して影響を与える（かもしれない）存在である**」ことを忘れないでほしいのです。

自分（の就職活動）は終わったから、後はのんびり気楽に卒業だけを待とう、という姿勢をとったら、まだ決まっていない者のモチベーションを上げることは困難です。後ろ向きな姿勢へ転じる雰囲気を作ってしまう、思うような結果を出す手助けにはならないでしょう。また早々に進路が内定した人自身にとってもよくありません。楽な方へと身を置く習慣をつけてしまうと、困難がたくさん待ち構えるこの先何十年もある人生で、挫折することもたやすくなるでしょう。それでいいですか？

「最後のひとりが決まるまで浮かれるべからず」

こんな風に自分に言い聞かせることのできる人になってほしいです。

そして、あくまでも「内定」です（「決定」ではありません）。

「内定」には、高等学校を無事に（欠点をとることなく・欠点単位を持つことなく）卒業したあかつきには、一緒に働きましょう。という意味合いが込められていることをお忘れなく・・・。



11月の予定(12月初めまで)

朝・夕がずいぶん寒くなりました。気づけば12月考査が、ほらそこに近寄ってます。

日	月	火	水	木	金	土
11 / 1 模試	2	3 文化の日	4 芸術鑑賞会(PM)	5	6	7
8	9 全校集会(6h後)	10	11	12	13	14 秋の農業祭 有高芸術祭
15	16 人と自然科(代休)	17	18	19	20	21 全統プレ共通テスト
22	23 勤労感謝の 日	24	25 避難訓練	26	27	28
29	30	12 / 1	2	3	4 12月考査①	5

保護者の皆様へ

先日、サラダバーが食べたくなくて、ハンバーグレストランに入りました。店の人からおすすめの料理として紹介されたのが、カボチャのサラダでした。冬至にはまだ早いのでは？ と思ったのですが、10月末の「ハロウィン」に関連付けたイベントメニューだったと気づいたのは数日経ってからでした。ハロウィンのイベントも、学校行事も悉くなくなり、楽しい機会が本当に少なくなってしまいました。このような中にあっても子どもたちはそれなりに日々を楽しんでいるようです。

大変な時だから、何も生産性がないのかと思いきや、歴史をひもとくと今と似たような状況が何回かあったようです。ヨーロッパでペストが流行した時期は14世紀なのですが、これはルネサンスが進行した時期でもあります。芸術面での成果がたくさん現れたことでよく知られています。

ですから、出歩く機会が減った今だからこそ、おうちで勉強する時間を大事にしてほしいと思います。

一山越えた人の中には、アルバイトを希望する人もいますが、アルバイトをすることは順序の最優先ではないと考えています。働くことは卒業後、何十年も向き合うことです。その何十年の勤労人生を通過する上で大事なものを身に備えることが高校生活の間に仕上げることなのではないかと考えています。